

## 令和4年 畑作・野菜病害虫発生情報 第18号

作物名：大豆（7月下旬）

べと病が津軽地域で、チョウ目幼虫が県南地域でやや多い状況です。

1. **べと病（発生量 津軽地域：やや多い 県南地域：平年並）**  
津軽地域における発病葉率は平年よりやや高く、県南地域における発病葉率は平年並であった。  
発生地点率は両地域とも平年よりやや低かった。

べと病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	発病葉率（%）
				甚	多	中	少		
7月下旬	津軽	本年	13	0	0	7.7	15.4	23.1	3.1
		前年	13	0	0	0	7.7	7.7	0.1
		平年	16	0	0	0.7	27.4	28.0	1.3
	県南	本年	7	0	0	0	28.6	28.6	2.5
		前年	7	0	0	0	57.1	57.1	3.0
		平年	6	0	0	1.7	34.0	35.7	2.5
	県計	本年	20	0	0	5.0	20.0	25.0	2.9
		前年	20	0	0	0	25.0	25.0	1.1
		平年	21	0	0	1.0	29.4	30.4	1.6

注) 平年値：津軽地域は2016年を除いた過去9か年、県南地域は過去10か年の平均値。

発生程度：甚 発病葉率76%以上、多 同51~75%、中 同26~50%、少 同25%以下

調査基準：10株2か所の各株5節の複葉について、その小葉(計300枚)の罹病葉数(病斑面積率5%以上)を調査し発病葉率を算出

2. **アブラムシ類（発生量 津軽地域：少ない 県南地域：平年並）**  
津軽地域では、アブラムシ類の寄生は確認されなかった。  
県南地域では、1ほ場でアブラムシ類の寄生が認められ、寄生虫数は平年並であった。

アブラムシ類の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	1複葉当たり寄生虫数(頭)
				甚	多	中	少		
7月下旬	津軽	本年	13	0	0	0	0	0	0
		前年	13	0	0	0	0	0	0
		平年	16	0	0	2.7	9.8	12.5	0.1
	県南	本年	7	0	0	14.3	0	14.3	0.3
		前年	7	0	0	0	14.3	14.3	0.1
		平年	6	0	0	1.7	7.1	8.8	0.0
	県計	本年	20	0	0	5.0	0	5.0	0.1
		前年	20	0	0	0	5.0	5.0	0.0
		平年	21	0	0	2.5	8.8	11.3	0.1

注) 平年値：津軽地域は2016年を除いた過去9か年、県南地域は過去10か年の平均値。

発生程度：甚 1複葉当たり虫数51頭以上、多 同11~50、中 同1~10、少 同1未満

### 3. ウコンノメイガ（発生量 平年並）

津軽地域における発生地点率は平年より低く、県南地域における発生地点率は平年よりやや低かった。株当たり葉巻数は両地域とも平年並であった。

ウコンノメイガ幼虫による葉巻症状の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	株当たり葉巻数 (枚)
				甚	多	中	少		
7月下旬	津軽	本年	13	0	0	0	15.4	15.4	0.02
		前年	13	0	0	0	7.7	7.7	0.00
		平年	16	0	0	0	30.9	30.9	0.04
	県南	本年	7	0	0	0	28.6	28.6	0.04
		前年	7	0	0	0	57.1	57.1	0.02
		平年	6	0	0	0	32.4	32.4	0.03
	県計	本年	20	0	0	0	20.0	20.0	0.02
		前年	20	0	0	0	25.0	25.0	0.01
		平年	21	0	0	0	32.5	32.5	0.03

注) 平年値：津軽地域は2016年を除いた過去9か年、県南地域は過去10か年の平均値。  
発生程度：甚 株当たり葉巻数11枚以上、多 同6～10枚、中 同1～5枚、少 同1未満  
調査基準：10株2か所について、小葉における葉巻数を計測し、株当たりの葉巻数を算出

### 4. その他のチョウ目幼虫（発生量 津軽地域：やや少ない 県南地域：やや多い）

津軽地域では、幼虫捕獲数が平年よりやや少なく、被害葉率は平年よりやや低かった。  
県南地域では、幼虫捕獲数が平年並であり、被害葉率は平年よりやや高かった。

チョウ目幼虫による被害状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	幼虫捕獲数 (100株相当)	被害葉率 (%)
				甚	多	中	少			
7月下旬	津軽	本年	13	0	0	0	100	100	1.5	7.6
		前年	13	0	0	0	100	100	2.7	7.1
		平年	16	0.7	2.0	9.7	85.4	97.8	4.1	12.1
	県南	本年	7	0	0	0	100	100	1.6	7.7
		前年	7	0	0	0	100	100	2.6	7.6
		平年	6	0	0	0	95.0	95.0	1.9	4.8
	県計	本年	20	0	0	0	100	100	1.6	7.6
		前年	20	0	0	0	100	100	2.7	7.3
		平年	21	0.5	1.5	6.1	88.2	96.4	3.2	9.6

注) 平年値：津軽地域は2016年を除いた過去9か年、県南地域は過去10か年の平均値。  
発生程度：甚 被害葉率76%以上、多 同51～75%、中 同26～50%、少 同25%以下  
調査基準：10株2か所の各株5節の複葉について、その小葉(計300枚)の被害葉数(食害率10%以上)を調査し、被害葉率を算出  
幼虫捕獲数は、すくい取り(100株相当)による”ツメサカ”、”オタバコガ”、”ウバ”類、”ヨトリカ”等の捕獲総数の平均

すくい取りによる捕獲幼虫の内訳

地域	調査地点数	総捕獲数 (頭)	幼虫種別捕獲数 (頭)					
			ウコンノメイガ	ツメサカ、オタバコガ	ウバ類	ヨトリカ	ハスモンヨトリ	その他
津軽	13	20	0	14	1	0	0	5
県南	7	11	0	7	1	0	0	3
県計	20	31	0	21	2	0	0	8

注) その他：モンキチョウほか

(参考) 性フェロモントラップにおけるオオタバコガ、ハスモンヨトウの誘殺状況

オオタバコガの半旬別誘殺数

設置場所	月	6月						7月						8月						9月					
	半旬	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
つがる市 (森田中田)	2022					7	4	3	5	3	26	15													
	2021	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	60	153	59	19	48	57	33	40	179	102	123	88	37	13
	平年	1	2	3	4	7	4	7	6	8	13	25	53	50	45	49	47	44	53	76	72	68	52	35	16
十和田市 (赤沼)	2022					4	3	0	0	0	2	0													
	2021		0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2	1	15	0	0	0	1	4	6	17	23	22	5
	平年	4	3	7	4	4	1	2	3	5	12	15	30	31	38	53	48	64	58	61	60	91	64	38	31

注) 平年値は過去10か年の平均値。

ハスモンヨトウの半旬別誘殺数

設置場所	月	6月						7月						8月						9月					
	半旬	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
つがる市 (森田中田)	2022					4	403	503	584	109	12	0													
	2021	5	16	6	2	0	0	1	92	112	187	258	276	174	46	194	446	635	561	566	171	211	26	26	11
	平年	3	10	10	5	11	15	24	67	62	83	95	110	168	76	313	348	261	218	246	315	142	117	60	61
十和田市 (赤沼)	2022					6	368	528	72	7	8	3													
	2021		10	3	0	0	2	2	9	15	21	103	153	50	25	6	46	48	230	235	92	121	100	44	11
	平年	1	7	4	4	5	5	32	37	17	9	37	58	52	185	31	137	113	158	98	67	83	154	144	59

注) 平年値：つがる市は過去10か年、十和田市は過去9か年の平均値。

県民の皆さまへのお願い  
新型コロナウイルス感染拡大防止



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>

《当情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900  
〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 担当：技師 濱端 駿